

3. 壁面取付金具の取付け

市販の直径4.1～5.1mmの木ねじ(または呼び径4～5mmのタッピングビス)6本で壁面にしっかりと固定します。

壁面取付金具
(付属品)

木ねじ
(6本、市販品)

コンクリートアンカー取付寸法

コンクリート製の壁面に取付ける場合、市販のコンクリートアンカーを右図の矢印の位置(8か所)に取付けてください。

()内の値は、壁面取付金具の外形寸法です。

4. アンテナ本体の取付け

方向固定用ボルトにアンテナ本体の方向固定ボルト挿入部を、音がするまで挿入してください。

アンテナ本体

取付時落下防止用ひも

壁面取付金具
(付属品)

方向固定ボルト挿入部

方向固定ボルト

アンテナを取付けるときのご注意

アンテナ本体は、壁面取付金具に対して水平になるように挿入してください。アンテナの故障の原因となります。

アンテナの設置が完了したら

「ケーブルにF型コネクタを取付ける」、
「アンテナにケーブルを接続する」を行なってください。

アンテナを取付ける位置について

上面 右方向へ回転

送信塔が右側にある場合
壁面取付金具をアンテナ本体の右側に取付けます。

上面 左方向へ回転

送信塔が左側にある場合
壁面取付金具をアンテナ本体の左側に取付けます。

アンテナをベランダ・マストに設置する

ベランダ・マスト設置に必要なもの

取付けには、付属のレンチが必要です。

1. 壁面取付金具をアンテナ本体に取付ける

アンテナ本体の方向固定ボルト挿入部に方向固定ボルトを、音がするまで挿入し、方向固定ボルトを付属のレンチ(B)で締付けます。[ベランダ(角柱)に取付けるときは、仮締めでかまいません]

壁面取付金具
(付属品)

アンテナ本体

方向固定ボルト挿入部

方向固定ボルト

●締付トルク 10N・m(103kgf・cm)

壁面取付金具を取付ける位置

アンテナをベランダに取付ける場合、上記「アンテナを取付ける位置について」を参考に、壁面取付金具を取付ける位置を決めてください。マストに取付ける場合、左右どちらにも取付けることができます。

2. マスト固定金具を取付ける

付属のマスト固定金具を付属のマスト固定ボルト(2本)で取付けます。

マスト固定金具の取外し

マスト固定金具の○孔をマスト固定ボルトから外します。
(角柱・マストに取付後、再度○孔をマスト固定ボルトの頭にはめます。)

マスト固定金具
(付属品)

マスト固定ボルト
(2本、付属品)

○孔

3. ベランダ・マストに取付ける

ベランダに設置

適合角柱寸法
25×25～45×45mm

マスト固定金具の○孔をマスト固定ボルトの頭にはめ、付属のレンチ(D)でマスト固定ボルト(2本)を均等に締付け、垂直になるように設置します。

外側

内側

角柱

取付時落下防止用ひも

マスト固定ボルト(2本、付属品)
●締付トルク 4N・m(41kgf・cm)

マストに設置

適合マスト径
φ22～49mm

マストを通して、マスト固定金具の○孔をマスト固定ボルトの頭にはめ、付属のレンチ(D)でマスト固定ボルト(2本)をアンテナが左右に動く程度に仮締めします。

ご注意

- 設置する前に、ベランダのフェンスの強度を確認してください。
- アンテナは太い角柱部分に取付けてください。
- コンクリートフェンスなどに取付ける場合、別売のコンクリートフェンスベースをご使用ください。
- 2本のマスト固定ボルトは均等に締付けてください。

アンテナの設置が完了したら

「ケーブルにF型コネクタを取付ける」、
「アンテナにケーブルを接続する」を行なってください。

取付時落下防止用ひも

マスト固定ボルト(2本、付属品)
●締付トルク 4N・m(41kgf・cm)

マスト(別売品)

ステンレスベルトでの取付け

直径が49mmを超えるマストに取付ける場合、市販のステンレスベルト(2本)を使用してください。

マスト径
φ49mmを超える

ステンレスベルト
(市販品、2本)
幅20mm

ご注意

- マストは垂直になるように建ててください。
- マストは強風でも倒れないように、しっかりと建ててください。
- 2本のマスト固定ボルトは均等に締付けてください。

アンテナの設置が完了したら

「ケーブルにF型コネクタを取付ける」、
「アンテナにケーブルを接続する」を行なってください。

ケーブルにF型コネクタを取付ける

F型コネクタは、確実に取付けないと、受信不良の原因となります。説明をよく読んで取付けてください。

- 接触不良やショートを防ぐため、コネクタはていねいに取付けてください。
- 75Ωケーブルは5Cケーブルまたは4Cケーブルをお使いください。
- 付属のF型コネクタは5Cケーブル用です。4Cケーブルの場合、別売の4Cケーブル用F型コネクタをお使いください。

①ケーブルを加工します。
(加工寸法は原寸大です)

芯線に白い膜が付いていることがあります。導通を良くするために、必ず取除いてください。

②プラグを取付けます。

1. かしめ用リングにケーブルを通します。
2. あみ線(編組)を折返します。
3. プラグの内側にアルミ箔が入るように、アルミ箔の巻付けられている方向にプラグを回しながら、しっかりと押し込みます。

あみ線・アルミ箔のショートに注意

あみ線(編組)やアルミ箔の切れ端は、取除いてください。芯線に接触するとショート状態になり、テレビを見られなくなります。

③かしめ用リングをペンチで圧着します。

プラグが抜けないように、プラグの根元でしっかりと圧着します。

完成図

2mm

芯線の長さは、必ず2mmにしてください。芯線が長すぎると、コネクタが破損して機器が故障します。

芯線は、まっすぐにしてください。

芯線が曲がっていると、ショートして機器が故障します。

アンテナにケーブルを接続する

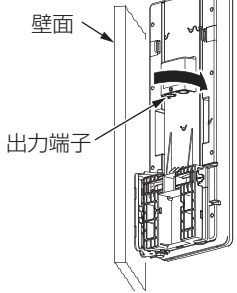
ご注意

- 75Ωケーブルには、必ず、付属の防水キャップを通して、出力端子に取付けてください。
- 防水キャップを取付けないと、雨水が浸入してショート状態になり、受信不良になります。

- F型コネクターを、アンテナの出力端子へ接続し、付属のレンチ(A)で締付け、付属の防水キャップを矢印の方向へ確実に押し込んでください。
- ケーブルは、コネクターや防水キャップに無理な力がかからないように配線してください。
- コネクター取付け後でも防水キャップにケーブルを通せます。

ケーブル接続のポイント

アンテナを横に向けるとケーブルが接続しやすくなります。
「アンテナの方向を調整する」をご覧ください。



- 付属の防水キャップは、矢印の方向へ確実に押し込んでください。
- 防水キャップが曲がっていると、雨水がケーブル内に浸入してショート状態になり、受信不良になります。

F型コネクター(付属品)
●締付トルク2.4N・m(25kgf・cm)

ご注意

防水キャップにビニルテープを巻付けて、ケーブルに固定しないでください。雨水がたまり、故障の原因となります。

ケーブルの接続が完了したら

「アンテナの方向を調整する」を行なってください。

アンテナの方向を調整する

アンテナの方向調整に必要なもの

方向調整には、付属のレンチが必要です。

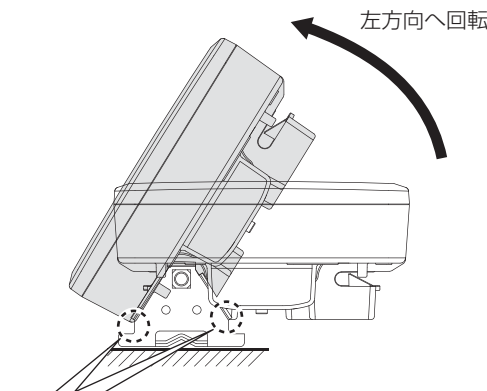
1. アンテナの方向を変える(壁面または角柱に設置した場合)

方向の変え方

左方向へ向けるときの例(アンテナを上から見た図)

マスト(円柱)やサイドベースに取付けたときは、マスト固定ボルトをゆるめて方向を変えてください。([4.アンテナを固定する]参照)

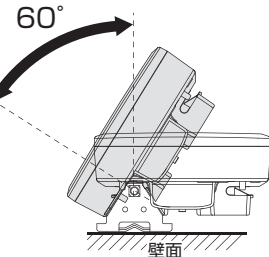
アンテナ本体を左方向へ回転させます。



⚠ 注意

アンテナを左右いっぱい回転させたとき、アンテナと壁面取付金具で手をはさまないように注意してください。けがの原因となることがあります。

アンテナの可動範囲

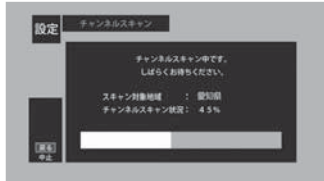


壁面取付金具を右側へ取付ける場合も、可動範囲は60°です。

2. 受信チャンネルを設定する

- 初めて地上デジタル放送を受信する場合、アンテナを送信塔の方向におおよそ向けてから、テレビの「チャンネルスキャン(サーチ)」を行なって、受信チャンネルを設定します。
- チャンネルスキャン後、表示されないチャンネルがある場合、アンテナ方向調整をしなおして、再度チャンネルスキャンをしてください。

「チャンネルスキャン」の表示例



ご注意

画面の表示は一例で、使用するテレビにより異なります。詳しくは、ご使用の機器の取扱説明書をご覧ください。

3. 方向調整をする

テレビの「受信レベル(アンテナレベル)」の値が最大になるように、アンテナを左右に回転させてアンテナの向きを調整してください。
(全チャンネルが映ることを確認してください)

「受信レベル」の表示例



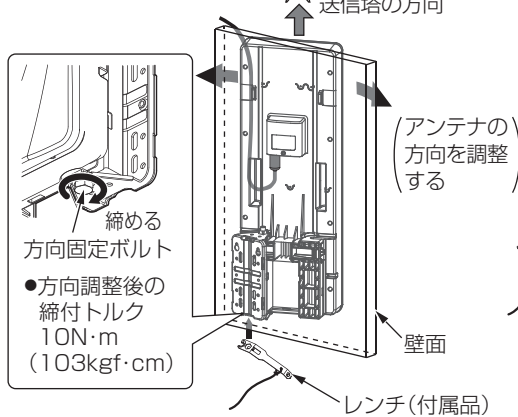
ご注意

- 画面の表示は一例で、使用するテレビにより異なります。詳しくは、ご使用の機器の取扱説明書をご覧ください。
- 正確な方向調整のために、別売のレベルチェッカーを使用されることをおすすめします。

4. アンテナを固定する

壁面設置

調整後、付属のレンチ(B)で方向固定ボルトを締付けてください。



ご注意

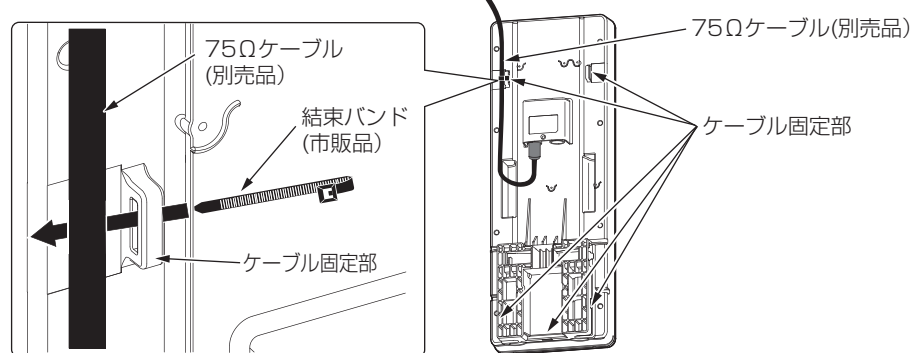
- 障害物があり、見通しの悪い場所などでは受信できないことがあります。
- 受信レベル(アンテナレベル)は、アンテナの高さでも変わります。高い場所に設置すると、受信レベルが高くなる場合があります。
- 設置後に建物などの環境変化により受信できなくなることがあります。

ケーブルの引き回し例

アンテナ背面のケーブル固定部に市販の結束バンドを通し、ケーブルを固定することができます。

ご注意

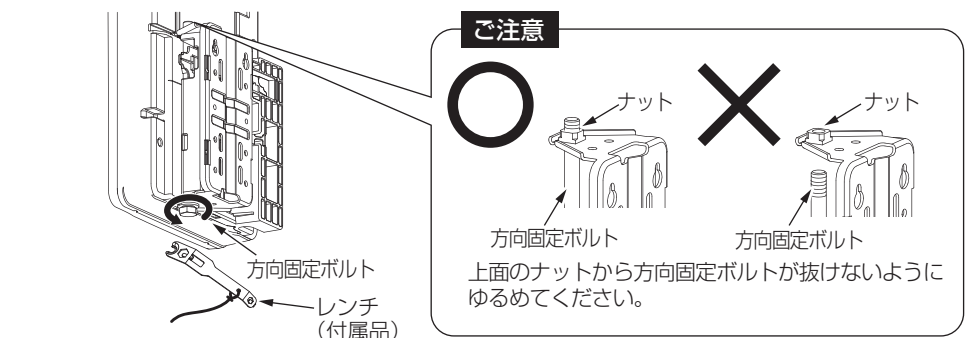
別売の75Ωケーブルを引き回す場合、ケーブルの曲げ半径を35mm以上にしてください。受信できなくなる場合があります。



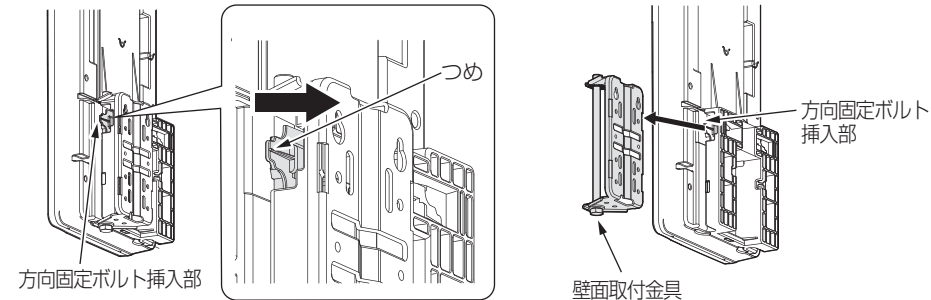
アンテナの取外し方

1. 方向固定ボルトをゆるめる

付属のレンチ(B)で方向固定ボルトをゆるめます。



2. アンテナ本体の方向固定ボルト挿入部のつめを起こしながら、壁面取付金具を引き抜く



ブースター・ミキサー・2分配器の取付方法

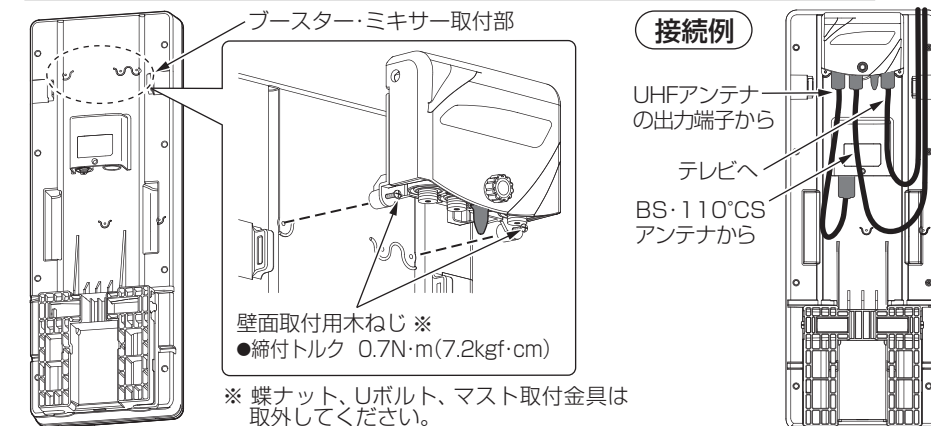
アンテナ背面に別売のブースターなどを取付けることで、スッキリと設置することができます。

ブースター・ミキサーの取付方法

アンテナ背面のブースター・ミキサー取付部に、別売のブースター・ミキサーに付いている壁面取付用木ねじ(2本)をねじ込みます。

ご注意

- アンテナを壁面・ベランダに取付ける前に、ブースター・ミキサーを取付けてください。
- ブースターのふたを開けるときは、アンテナを左右60°傾けてください。
- 当社製のブースター・ミキサー以外は取付けることができません。



接続例

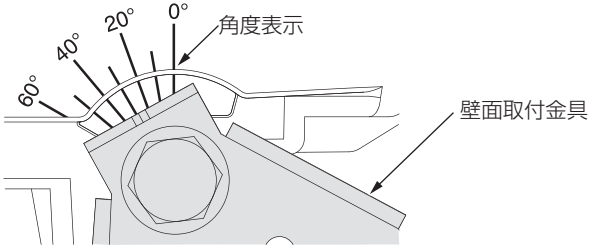
UHFアンテナの出力端子から
テレビへ
BS・110°CSアンテナから

壁面取付用木ねじ ※
●締付トルク 0.7N・m(7.2kgf・cm)

※ 蝶ナット、Uボルト、マスト取付金具は取外してください。

アンテナ角度の再調整方法

ブースターの利得調整後など、アンテナの角度を再調整する場合、アンテナ本体の底面に記載されている角度表示を目安にしてください。

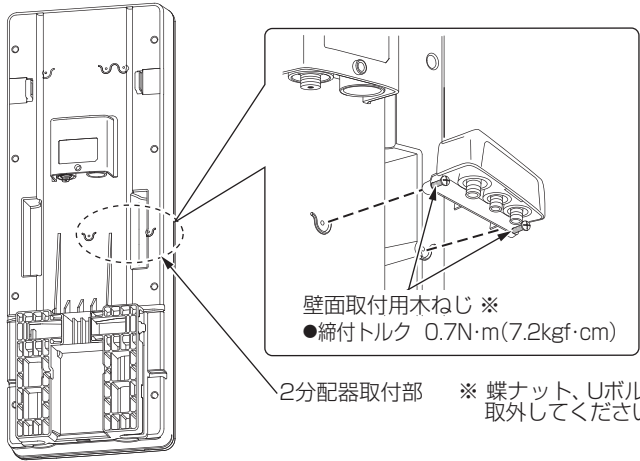


2分配器の取付方法

アンテナ背面の2分配器取付部に、別売の2分配器に付いている壁面取付用木ねじ(2本)をねじ込みます。
また、ブースターまたはミキサーと、2分配器は同時に取付けることができます。

ご注意

- アンテナを壁面・ベランダに取付ける前に、2分配器を取付けてください。
- 当社製の屋外用2分配器以外は取付けることができません。



テレビがきれいに見られないときは

画像が出ない

原因	処置
コネクターの取付け・ケーブルの接続方法が間違っている。	●コネクターが正しくケーブルに取付けられているか確認してください。 「 ケーブルにF型コネクターを取付ける 」をご覧ください。 ●ケーブルが、出力端子に正しく接続されているか確認してください。 「 アンテナにケーブルを接続する 」をご覧ください。
信号が来ていない。	●各ケーブルが、断線またはショートしていないか確認してください。 「 ケーブルにF型コネクターを取付ける 」をご覧ください。 ●F型コネクターの芯線が短かったり、芯線にあみ線(編組)やアルミ箔が触れていないか確認してください。 「 ケーブルにF型コネクターを取付ける 」をご覧ください。
受信ができていない。	再度方向調整をしてください。 「 アンテナの方向を調整する 」をご覧ください。

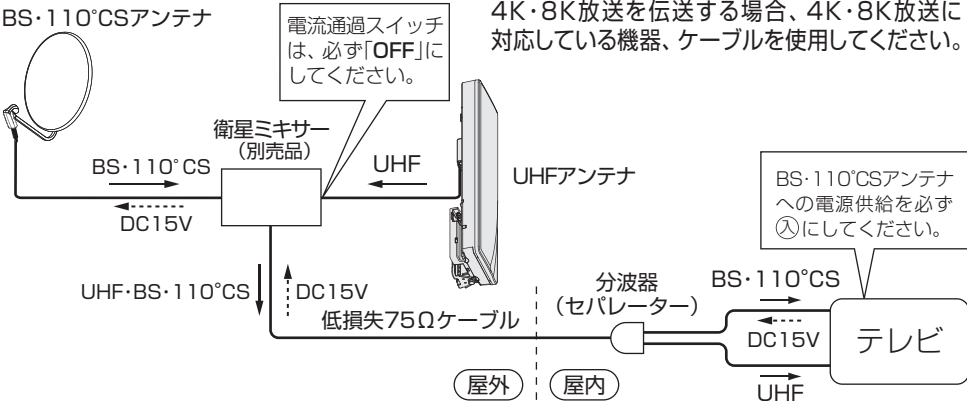
画像にモザイク状のノイズが出ている



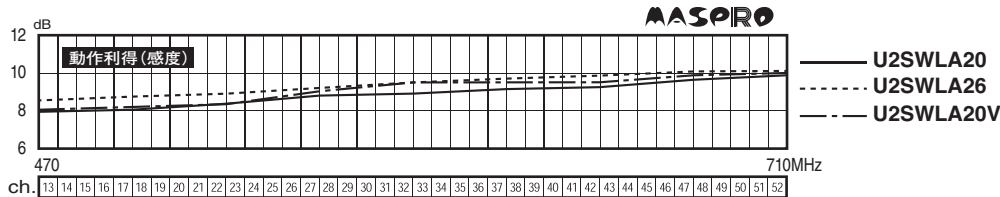
原因	処置
受信レベルが低い。	●症状が消えるように、アンテナの方向を調整してください。 「 アンテナの方向を調整する 」をご覧ください。 ●アンテナの設置場所や高さを变更后、送信塔からの電波が受信できるようにしてください。 アンテナとテレビを短いケーブルで接続すると地上デジタル放送を見られるが、ケーブルを長くするとモザイク状のノイズが出る場合、別売のUHFラインブースターを本機の出力端子に接続してください。

使用例

別売の衛星ミキサーを使用することにより、地上デジタル放送と、BS・110°CSアンテナで受信したBS・110°CSデジタル放送を1本のケーブルで引き込むことができます。



性能



規格表

U2SWLA20

水平偏波用

AASPRO

項目	規格
受信チャンネル	ch.13 ～ 52
動作利得(感度)	7.8 ～ 9.8dB(実力値)
VSWR	2.5以下
前後比	10 ～ 17dB
半値角度	72 ～ 79°
インピーダンス	75Ω(F型端子)
耐風速	50m/s
使用温度範囲	⊖20 ～ ⊕40℃
適合マスト径	マスト:φ22 ～ 49mm 角柱 :25×25 ～ 45×45mm
外観寸法 ※1	577(H)×210(W)×118(D)mm(壁面取付時) 577(H)×210(W)×175(D)mm(φ49mmマスト取付時) [アンテナ部:577(H)×210(W)×58(D)※2mm]
質量(重量)	約1.9kg ※3 アンテナ本体:約1.5kg

U2SWLA26

水平偏波用

AASPRO

項目	規格
受信チャンネル	ch.13 ～ 52
動作利得(感度)	8.4 ～ 10.2dB(実力値)
VSWR	2.5以下
前後比	12 ～ 18dB
半値角度	68 ～ 77°
インピーダンス	75Ω(F型端子)
耐風速	50m/s
使用温度範囲	⊖20 ～ ⊕40℃
適合マスト径	マスト:φ22 ～ 49mm 角柱 :25×25 ～ 45×45mm
外観寸法 ※1	620(H)×240(W)×118(D)mm(壁面取付時) 620(H)×240(W)×175(D)mm(φ49mmマスト取付時) [アンテナ部:620(H)×240(W)×58(D)※2mm]
質量(重量)	約2.2kg ※3 アンテナ本体:約1.8kg

U2SWLA20V

垂直偏波用

AASPRO

項目	規格
受信チャンネル	ch.13 ～ 52
動作利得(感度)	7.8 ～ 9.8dB(実力値)
VSWR	2.5以下
前後比	12 ～ 20dB
半値角度	72 ～ 90°
インピーダンス	75Ω(F型端子)
耐風速	50m/s
使用温度範囲	⊖20 ～ ⊕40℃
適合マスト径	マスト:φ22 ～ 49mm 角柱 :25×25 ～ 45×45mm
外観寸法 ※1	620(H)×240(W)×118(D)mm(壁面取付時) 620(H)×240(W)×175(D)mm(φ49mmマスト取付時) [アンテナ部:620(H)×240(W)×58(D)※2mm]
質量(重量)	約2.2kg ※3 アンテナ本体:約1.8kg

※1突起部を除く ※2コネクター部、壁面取付金具固定部を除く ※3壁面取付金具を含む

保証書

UHFアンテナ保証書

MODEL ☐U2SWLA20、☐U2SWLA26、☐U2SWLA20V (お買上げの製品の型式にチェックを入れてください。)

お客様ご住所			
TEL.	—	—	
★お客様お名前	様		
★保証期間(販売店記入欄)			
お買上げ日	年	月	日から1年間
★販売店名・住所(販売店記入欄)			
TEL.	—	—	

★印の欄にご記入のない場合、または、販売店の発行した、お買上げ日、販売店名を確認できる証明書(領収書など)のない場合、無効になります。本書は再発行いたしませんから、紛失しないよう大切に保管してください。

無料修理規定

- 「ご使用になる前に」や「取扱説明書」などの注意にしたがった正常なご使用状態で、保証期間中に故障した場合、お買上げの販売店に本製品と本書をご持参、ご提示のうえ、修理をご依頼ください。無料修理させていただきます。
- 次のような場合、保証期間中でも有料修理になりますから、ご注意ください。
 - ・本書のご提示がない場合。
 - ・本書に、お客様お名前、お買上げ日、販売店名の記入のない場合、または、販売店の発行した、販売店名を確認できる証明書(領収書など)のない場合。
 - ・本書の字句を書換えられた場合。
 - ・火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、ガス害、異常電圧などによる故障および損傷。
 - ・ご使用上の誤りによる故障および損傷。
 - ・不当な修理や改造による故障および損傷。
 - ・お買上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障および損傷。
 - ・他の機器などにより誘発する故障および損傷。
 - ・一般家庭用以外(例えば車両・船舶への搭載など)に使用されたときの故障および損傷。
 - ・設置工事、施工の不備によって生じた故障および損傷。
- 本書は日本国内に限り有効です。(This warranty is valid only in Japan.)

本書に明示した期間および条件で、無料修理をお約束します。保証期間経過後の修理については、お買上げの販売店にお問合わせください。修理によって機能が維持できるときは、お客様のご要望により、有料修理いたします。

＝マスプロ電気株式会社＝

本社 〒470-0194 (本社専用番号)愛知県日進市浅田町上納80
営業部 TEL名古屋(052)802-2244

＝マスプロ電気＝

製品向上のため 仕様・外観は変更することがあります。

本 社 〒470-0194 愛知県日進市浅田町上納80

技術相談  **0570-091119**
ナビダイヤル® 固定電話からは全国一律料金でご利用いただけます
IP電話などナビダイヤルが利用できない電話からは **052-805-3366**
受付時間 9～12時、13～17時(土・日・祝日、当社休業日を除く)

営業部 TEL名古屋(052)802-2244
受付時間 9～17時45分(土・日・祝日、当社休業日を除く)

インターネット www.maspro.co.jp

だ・か・ら
eco

環境負荷物質を抑止
特定有害物質使用規制(RoHS指令)対応